岩手県立生涯学習推進センター

研修実施報告 Web 版

実 施 日：令和２年９月３０日（金）
実施場所：岩手県立生涯学習推進センター
受講者数 63 名　市町村参加率：54.5%
（18／33 市町村）

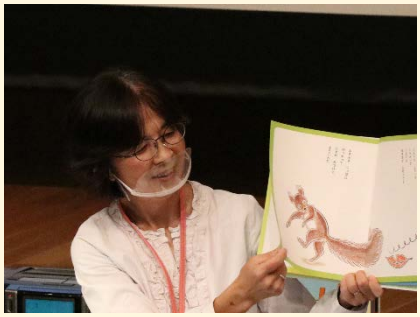
読書ボランティア研修会

職　員　研　修
有志指導者研修
要　請　研　修

この研修会は、地域や学校図書館のボランティアやなどが、知識・技能についての資質向上を図り、子どもの読書活動の推進に資する目的で３つの選択研修に分かれて行われました。

研修会は 3 つの選択研修に分かれ、各自の希望に合わせて受講できるスタイルで実施しました。

研修「おはなし会を開こう」では JPIC 読書アドバイザー・絵本専門士 藤村由美 氏により、おはなし会のコツとしては、読み手を想像した練習をしたうえで、聞き手とのやりとりを楽しむことである、といったお話しをいただきました。そして、それぞれの年齢層に合わせた読み聞かせの本をご紹介いただきました。



藤村由美　氏

研修「ＰＯＰづくりの極意とコツ」では岩手県立図書館 似内千鶴子 氏により、図書館におけるＰＯＰとは読書への招待状であること、本の情報やキャッチコピーなどを用意しておくこと、などＰＯＰを作成する際のコツについてお話しいただきました。そのあとは、実際に各自の持ち寄った本を題材にＰＯＰづくりの実習を行いました。

似内 千鶴子　氏

研修「めざせ音読スキルアップ」ではＫＯＴＯＳＥ音読教室 佐藤くみこ 氏により、音読と朗読の違いについてのお話や、滑舌をよくするポイント、朗読における間の取り方や強調（プロミネンス）について実技指導をしていただきました。

佐藤くみこ　氏

参加者からは、「知らない絵本をたくさん紹介してもらえてよかった」「実際に作ることで相手意識を持ちながら作ることの大切さを感じた」「音読と朗読の違い、様々な技術、と多くの気づきをいただいた」等の感想をいただきました。

《受講者の声》

- こうでなければならないというのがなく、肩の力を抜いて読み聞かせができる、そんな講座だった。
- ほかの参加者のＰＯＰ作品を見ることができ、情報交換もできて良かった。
- 声の音の強弱、高低、声色、間で伝わり方がすごく変わってくることに改めて気づいた。いつか子どもたちが、引き込まれるように読めたらと思った。

《受講者の評価》

Ａ（有意義）	８８．９％
Ｂ（どちらかといえば有意義）	９．５％
Ｃ（どちらかといえば有意義でない）	１．６％
Ｄ（有意義でない）	０．０％

《担当者（高橋）から》

受講された皆さんが、各自の課題としていたことを今後の活動の中で少しでも解決できることを願います。